

Frederic Chopin



シ ョ パ ー ン

文 部 省 検 定 済

昭和五年十一月十四日 高等女學校音樂科用

高等女學校  
音 樂 教 科 書

山 本 壽 共 編  
渡 邊 彌 藏

4

東京・寶 文 館・大阪

# 杜 鵑

Moderato Andante

"F. C. Vocal Duets" より

(一) ヒ ト ザトハルカニ ヘダツル ヤマヂ ア  
 (二) やま のははるかに のこれる つきの ひ

ヲ バノコカゲ ニ ト モ ヲタ ヅヌート ナ  
 か りをたよりに とも をた づぬーこ な  
 アヲバノコカゲ ニ  
 ひかりをたよりに

ノ ルカイマシ ハ コエヲシノー ビーテ キ  
 の るかいまし は こゑをしほーりーて き

ナ クカイマシ ハ ヤ マ ホト トギス ナ  
 な くかいまし は や ま ほこ とぎす な

# 杜 鵑 (二)

*mp* *p*  
 ガ コエ キ ケーバ ア ハ レ フカシ  
 が こゑ き けーば い へ も なつか  
*mp* *p*  
 ナガコエ キ ケーバ  
 ながこゑ き けーば

*mp* *mf*  
 ヤ — ト モ モ コヒシ ヤ — ナ  
 し — ふ ぼ も したは し — な  
*mp*

*p*  
 ニ ヲナレー ハ ム ネ ニナ ヤム  
 に をなれー は む ね にお もふ  
*mf* *p*  
 ナニヲナレー ハ  
 なにをなれー は

# 杜 鵑

犬 童 球 溪

(一) 人里遙に 隔つる山路  
 青葉の木蔭に 友を尋ねと  
 名いしのるかいしは、聲をしのびて  
 來鳴くかいしは 山杜鵑  
な汝が聲きけば あはれ深しや  
 友もこひしや 何をなれ汝は  
 胸に憫む。

(二) 山の端遙に 残れる月の  
 光をたよりに 友を尋ねと  
 名いしのるかいしは 聲をしぼりて  
 來鳴くかいしは 山ほととぎす  
な汝が聲きけば 郷家も懐し  
 父母も慕はし 何をなれ汝は  
 胸に思ふ。

## § 5. 長音階上の三和音 (二)

減三和音は第一音と第三音とが短三度をなし、  
 第一音と第五音とが減五度をなすもの。

増三和音は第一音と第三音とが長三度をなし、  
 第一音と第五音とが増五度をなすもの。



## § 6. 長音階組成の三和音

今、前述の三和音に就き、更に音階の各音に就いて考察するときは、

「長音階は三つの長三和音から成立す」といふ事が知られる。之を主三和音といふ。



文 部 省 檢 定 済

昭和五年十一月十四日 高等女學校音樂科用

昭和四年九月二十五日印刷  
昭和四年九月二十八日發行  
昭和五年十一月一日訂正再版印刷  
昭和五年十一月四日訂正再版發行

不	複	
許	製	

高等女學校音樂教科書

卷 號	定 價	昭和六年度臨時定價
1	金 參 拾 四 錢	金 五 拾 四 錢
2	金 參 拾 四 錢	金 五 拾 四 錢
3	金 參 拾 參 錢	金 五 拾 貳 錢
4	金 參 拾 五 錢	金 五 拾 五 錢
5	金 參 拾 六 錢	金 五 拾 七 錢

編 者 山 本 壽 藏  
渡 邊 彌

發 行 者 大 葉 久 吉  
東京市日本橋區本銀町三丁目十四番地

發 行 兼 者 柏 佐 一 郎  
印 刷 者 大阪市西區阿波堀通四丁目二十番地ノ一

發 兌

大阪市西區阿波堀通四丁目  
神戶市元町通五丁目  
小倉市京町一丁目 株式會社 大阪寶文館

東京市日本橋區本銀町三 株式會社 寶 文 館